

CONTENTS

- P2-3 Pick up NPO
 - ・特定非営利活動法人百尺観音復興基金
 - ・特定非営利活動法人共創のまちサポート
- P4-5 NPO×東京2020オリンピック・パラリンピック
- P6 クラウドファンディングとは？
- P7 休眠預金NOW
 - NPOと企業との協働の芽を育てます！
- P8 助成金情報

Vol.3
3.2

3/18
(水)

復興支援活動等の成果発表交流会 開催!

東日本大震災による福島県の風評払拭や復興支援、また、それに取り組むNPO等をサポートする「ふるさと・きずな維持・再生支援事業 成果発表交流会」を下記のとおり福島市で開催します。本県の復興に取り組むNPO等の成果発表をぜひお聞きください。

ふるさと・きずな維持・再生支援事業

中止 『成果発表交流会』

- 日時 令和2年 3月18日(水) 13:00 ~ 16:00
- 会場 杉妻会館 4階 牡丹(福島市杉妻町)
- 参加 無料 どなたでもご参加いただけます。
- 主催 福島県
- 事務局 ふくしま地域活動団体サポートセンター
TEL 024-521-8206(担当:後藤)



復興の礎はここ一歩、一歩

参加無料

ふるさと・きずな維持・再生支援事業
成果発表交流会

開催日時 令和2年 3月18日(水) 13:00~16:00
(12:00より受付)

会場 杉妻会館 4階 牡丹
〒980-0803 福島県福島市杉妻町3-40
TEL 024-521-8206

プログラム
13:00~13:05 開会挨拶
13:05~14:00 成果発表
14:00~15:00 質疑応答(質疑は事前登録) 表彰式
15:00 閉会

申込方法 電話・FAXまたはお申し込みフォームより事前にお申し込みください。
お申し込みは下記まで。

お問い合わせ先
ふるさと・きずな維持・再生支援事業 事務局
(ふくしま地域活動団体サポートセンター内)
〒980-0843 福島県福島市杉妻町 福島県社会福祉センター
TEL 024-521-8206 FAX 024-521-8207
E-mail: kizuna@saiposen.jp URL: http://saiposen.jp

主催：福島県 事務局：ふくしま地域活動団体サポートセンター

成果を発表する予定の24団体

- 特定非営利活動法人ふくしま飛行協会
- 特定非営利活動法人富岡町3・11を語る会
- 特定非営利活動法人南相馬サイエンスラボ
- ふくしまキッズ博実行委員会
- 星空体験!実行委員会
- 一般財団法人ふくしま百年基金
- 学校法人山口学園ECC国際外語専門学校
- 特定非営利活動法人福島県有機農業ネットワーク
- 特定非営利活動法人Social Net Project MOVE
- 特定非営利活動法人シャローム
- 特定非営利活動法人りょうぜん里山がっこう
- 一般財団法人飯館までい文化事業団
- 特定非営利活動法人ふくしま再生の会
- 特定非営利活動法人コースター
- 一般社団法人オープンデータラボ
- 認定特定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ
- NPO法人中之作プロジェクト
- 一般社団法人岳温泉観光協会
- 特定非営利活動法人SORA アニマルシェルター
- 一般社団法人Bridge for Fukushima
- 特定非営利活動法人がんばろう福島、農業者等の会
- 特定非営利活動法人元気になるろう福島
- 川俣町ポリエステル媒地活用推進組合
- 特定非営利活動法人福島住まい・まちづくりネットワーク



特定非営利活動法人 百尺観音復興基金

相馬市



百尺観音復興基金役員の皆さん

「百年越しの夢」日本一の摩崖仏に!!

相馬市民なら誰もが一度は訪れたことのある百尺観音(相馬市日下石)は、昭和6年に初代当主の荒嘉明さんが百十八尺の摩崖仏を目指し建立を開始しました。現在はお膝・蓮台を除く八十八尺が完成していますが、長年の雨風にさらされたことと、東日本大震災により崩落が進んでいました。それを悲しんだ地元有志が百尺観音の復興・維持を目指し任意団体を立ち上げたのが、特定非営利活動法人百尺観音復興基金の始まりです。

現在は像を修復するだけでなく、周りに梅や桜を植えたり遊歩道を設置するなど、様々な人に知ってもらい何度でも訪れたい環境を作ることで県内外問わず百尺観音のファンを増やす活動をすすめています。協力していただいている皆さんや地域の皆さんを巻き込んで活動していくことが百尺観音の復興へと繋がります。

百尺観音の敷地内では売店で甘酒やおみくじ、お守りの販売なども行っており、訪れた人を楽しませる工夫がされています。お焚き上げをし、読経・供養を行う「どんと祭」も法人が後援しており、今年は1月12日に行われました。

「百尺観音を完成させることが一番の目標、そのために団体の活動を知ってもらい、活動の基盤をしっかり作っていき」と4代目当主の荒さんは仰います。

百尺観音は令和12年で建立から100年となるため、それまでに修復・完成を目指したいとして「百年越しの夢」を団体の目標に掲げ、今後も活動を続けていきます。

どんと祭の様子



昭和38年頃と現在の姿



特定非営利活動法人 共創のまちサポート

いわき市



共創のまちサポートの皆さん

コミュニティ食堂をもっと身近に!!



いわきコミュニティ食堂
フォーラムの様子

特定非営利活動法人共創のまちサポートは、民間の立場から地域の課題解決を目指し、住みよいまちづくりに貢献することを目的に2018年4月に設立されました。

共創のまちサポートでは、地域の課題であるコミュニティの希薄化・独居高齢者の増加・朝食を摂らない子どもの増加などを解決するため、地域交流の拠点となるコミュニティ食堂で食事を提供し、地域住民の体力づくりのサポートを行っています。¹

「始めた当初はなかなか地域住民の理解を得られなかったものの、めげずに食堂を続けていたことや、ボランティアの方々の声掛けなどによる地道な努力により、今では年齢を問わず様々な方に参加していただけるようになりました。2カ所のコミュニティ食堂では、それぞれの地域の方にもご協力いただきながら活動を行っています。」と理事長の増子さんは仰います。

もっと多くの人にコミュニティ食堂の存在を知ってもらうため、今年2月8日には子ども食堂やコミュニティ食堂について興味・関心がある方などを対象に、講演、パネルディスカッション、おにぎりを食べながら話し合うおにぎりセッション等を実施する「いわきコミュニティ食堂フォーラム」を開催しました。食事をするだけで近隣住民の絆を深め、地域の繋がりを作ることが、これからの福島を支えていく上でも大切なことなのです。

¹ 毎週火・水曜日「朝食」、毎月第3土曜日「ランチ」 会場：平第14区公民館
毎月第4土曜日「ランチ」 会場：好間公民館
利用料金：中学生以下50円、高校生100円、大人300円

NPO X 東京2020 オリンピック・パラリンピック

いよいよ今年7月から始まる東京2020オリンピック・パラリンピック。今回は県内でオリンピック・パラリンピックに向けて活動をしているNPO団体と、その活動内容をご紹介します！

NPO法人土湯温泉観光協会

【問い合わせ先】
TEL: 024-595-2217
http://www.tcy.jp/event/87



内容

施設内に福島県出身の作曲家古関裕而さんが作曲した「東京オリンピックマーチ」を流します。^{*1}
また、春には2日にわたり「第45回土湯こけしまつり」が開催されます。こけしの収集家やこけしが好きな女子「こけ女」が集まる春のイベントです。外国人も多数来ようになり「世界こけし美女コンテスト」などの催事もあります。^{*2}
2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、東京オリンピックマーチを聞きながら温泉情緒を味わってみませんか？

開催日時

- *1 2020年4月1日(水)～9月30日(水)※予定
- *2 2020年4月18日(土)、19日(日)

開催場所

- *1 ■土湯温泉観光協会インフォメーションセンター(8:30～17:30年中無休)
- 土湯温泉観光交流センター湯愛舞台(9:00～18:00期間中無休)
- 土湯温泉町おこしセンター湯楽座売店(9:00～18:00火曜日休)
- *2 ■土湯温泉各所

対象

どなたでもご参加いただけます。参加費無料。



NPO法人ダンス博

【問い合わせ先】
TEL:0246-22-1205



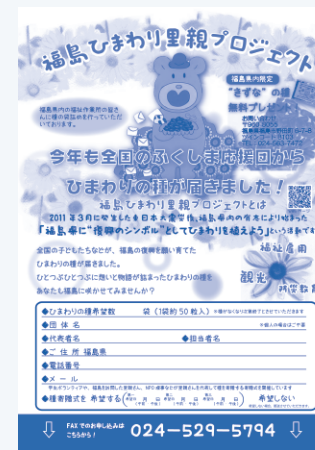
内容

2019年3月に東京2020組織委員会主催イベント「Let's55」や同年11月には県主催イベント「オリンピック・パラリンピックを体験！ふくしまフェスティバルinいわき」へのダンスチームの参加をアシストしました。

また、共同通信社が行っている東京2020文化プログラム、文化プレスセンターへの参加のアシストもしており、プログラムの活動の一環として、小中高生が復興支援活動に関わり、その感想などを新聞として発行するサポートもしています。

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト

【問い合わせ先】
TEL: 024-563-7472
https://www.sunflower-fukushima.com/



内容

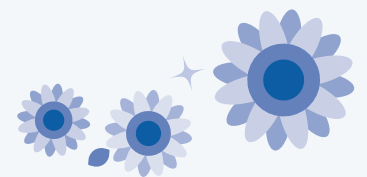
「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加いただいている日本全国の方々から届いたひまわりの種を県内の方々に無料で配布し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてひまわりを咲かせることで、世界中から来られた方々を歓迎します！あなたもひまわりを咲かせてみませんか？

開催日時

2020年3月11日(水)より開始

対象

どなたでも参加可能。詳細はHPをご確認ください。



最後に

福島県企画調整部文化スポーツ局
オリンピック・パラリンピック推進室
よりコメントをいただきました！

いよいよ今年は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。
3月26日には、全国を巡るオリンピック聖火リレーがJヴィレッジ(檜葉町・広野町)からスタートし、3月28日までの3日間で県内各地を走行します。
また、7月22日・23日にソフトボールが、7月29日に野球が、福島あづま球場(福島市)で行われ、中でもソフトボールはオリンピックの開会式に先立って行われるオープニングゲームとなります。
この世界最大のスポーツの祭典を成功させるためには、県全体での盛り上がりが必要です。聖火リレーや大会期間中に国内外から訪れる方々を笑顔でお迎えし、これまでの御支援への感謝と復興の姿・地域の魅力を発信したいと思いますので、皆様の御協力をよろしくお願い致します。



県内外において、本県の野球・ソフトボール競技開催をPR

ふくしま地域活動団体サポートセンターでは、これからもNPOの東京2020オリンピック・パラリンピック関連情報をWEBやSNSにて発信します。イベントや事業の情報がありましたら、ぜひ当センターまでお寄せください！

福島から東京2020 オリンピック・パラリンピック を大いに盛り上げましょう！



クラウドファンディング

資金調達にはNPOが活動を行っていくうえで永遠の課題となっています。その方法として、最近取り組まれているのがクラウドファンディングです。一体、クラウドファンディングとはどういったものなのでしょうか。

クラウドファンディング (crowdfunding) とは?

群衆 (crowd) と 資金調達 (funding) を組み合わせた造語です。

インターネットを通して自分の活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募るしくみです。地域課題への取り組みや商品開発など幅広いプロジェクトが実施されています。

種類は4つ!!



① 寄付型

集めた資金を全額寄付に充てリターンがない



② 投資型

出資者がプロジェクトの利益から配当という形でリターンを受け取る (ファンド・株式)



③ 融資型

出資者が利子という形で一定のリターンを受け取る



④ 購入型

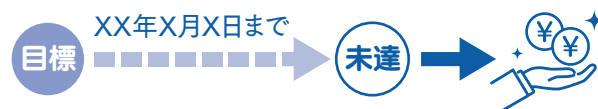
支援者はお返しとしてモノやサービス、権利という形での特典を受け取る

方法は2つ!!



① 「All-or-Nothing」方式 (達成後支援型)

あらかじめ設定した期間内に目標金額に達成することで支援が受け取れる



② 「All-in」方式 (即時支援型)

目標金額に達成しなかったとしても終了日までに調達した金額を獲得できる

クラウドファンディングに出資する人にとっては、活動を応援していくという目的がありますが、それ以外にも返礼品 (リターン) も魅力的な1つとなります。返礼品の方法は様々で、モノの場合もありますが、必ずしも目に見える形ではなくても「〇〇のイベントに参加する権利」にすることもできます。団体は自分達にとってどんな返礼品がいいのか考えることができるのです。



実際にクラウドファンディングに取り組み成功している人たちはどのような工夫をしたのでしょうか。



そのために知っておきたいポイントは3つあります。

① プロジェクト成功のために、自ら発信すること

② 身近な人から愛されるプロジェクトを目指すこと

③ プロジェクトを成功させる上で重要な2つの期間を意識すること

※プロジェクト公開からの5日間で目標の10%~20%を集めていること。
掲載終了までの5日間で40%~50%を集めていること。

Readyfor HP内「クラウドファンディングを成功させるために押さえておきたい3つのポイント」より引用

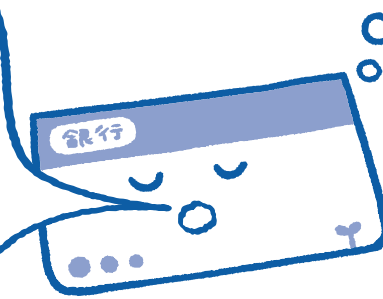
成功のためには、自分たちがなぜこのクラウドファンディングを行うのかをきちんと理解し、目的にあわせて種類、方式、期間などを選んでいくことが大切になっていきます。プロジェクトの成功を諦めることなく、仲間や支援者に感謝の気持ちを忘れず、資金調達をしていくことがとても大切になっていくのです。

参考文献

Readyfor HP : <https://readyfor.jp/crowdfunding/>
<https://readyfor.jp/sapuris/1>
A-port HP : <https://a-port.asahi.com/guide/>
MakuakeHP : <https://support.makuake.com/hc/ja/articles/115002426711-1-7>
-All-or-Nothing-達成後支援型-All-in-即時支援型とは何ですか-

いよいよ本格的に運用開始!

休眠預金 NOW



昨年11月に資金分配団体22団体が決定、2019年度に休眠預金等を活用して助成を開始する24事業が下記のとおり選定されました。

- 草の根活動支援事業 15団体15事業
 - 新規企画支援事業 3団体3事業
 - ソーシャルビジネス形成支援事業 2団体2事業
 - 災害支援事業 4団体4事業
- (2団体について複数事業を選定)



昨年12月から順次、それぞれの②資金分配団体によりNPO等への公募が開始されましたが、ほとんどの公募は既に終了しています。来年度は、再び①指定活用団体である一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA) が2020年度事業計画に基づく公募要領で②資金分配団体を公募し、団体が選定されるとNPO等への公募が順次開始されます。(時期については未定)

休眠預金を活用しようとするNPO等には「成果の評価・検証」として「社会的インパクト評価」が求められます。また、そのためにはロジックモデルの導入が必要になってきますので、2020年度の公募へ向けて今から準備を進めましょう。

休眠預金の流れ

【預金保険機構】

▼ 交付

①

【指定活用団体】
一般財団法人
日本民間公益活動連携機構
(JANPIA)

▼ 助成

②

【資金分配団体】
民間公益活動を行う団体に対し
助成等を行う団体
※2019年度は22団体

▼ 助成

【実行団体】
民間公益活動を行う団体
NPOやボランティア団体、
企業の社会貢献活動等

福島県主催 令和元年度「NPOと企業等のマッチング事業」 NPOと企業との協働の芽を育てます!

今年で3年目となる「NPOと企業とのマッチング会」が令和元年11月に開催されました。県主催のこの事業は、NPO単独ではなかなか解決することの難しい地域の社会的課題を、NPOと企業がお互いの強味を活かしながら「連携・協働」することで課題解決の方向へと進めるために、NPOと企業との「出会いの場」を創出するものです。今回の「マッチング会」は福島、郡山、いわき、会津若松の4会場で開催し、NPO16団体、企業14社が参加しました。NPOと企業とに限らず「連携・協働」というのは直ぐに結果が出るものではなく、先ずはお互いの信頼関係を築くことから始まり、徐々に協働事業へと発展させていくものですが、今回の「マッチング会」では、その芽となる小さな連携が既に始まった案件もいくつかあります。この事業の詳細については、3月末に当事業のウェブサイトにて報告させていただきます。



「NPOと企業等のマッチング事業」ウェブサイト

<https://fnpo-matching.f-saposen.jp/>
事務局 Fukushima地域活動団体サポートセンター
TEL 024-521-8206 (担当: 後藤)



助成金情報

チャレンジしてみよう!

NPO関連の助成金情報については
当センターのウェブサイトをご覧ください。
<https://f-saposen.jp/category/subsidy/>



◇人権の擁護、災害救援、環境

JT SDGs 貢献プロジェクト【支援元／公益社団法人 日本フィランソロピー協会】

- 助成対象／「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」につながり、包括的かつ持続可能な地域社会の発展に貢献する法人。
- 申込期間／通年 ●上限金額／1件あたり200万円
- 参考URL／<https://www.jti.co.jp/csr/contribution/sdgscontribution/index.html>

◇環境

タカラ・ハーモニストファンド助成事業【支援元／宝ホールディングス株式会社】

- 対象事業（もしくは●助成対象）／具体的に着手の段階にある、緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するなど営利を目的としない活動・研究。
- 申込期限／2020年3月末 ●上限金額／それぞれの所要額により異なる
- 参考URL／<https://www.takarashuzo.co.jp/environment/fund/yoko.htm>

◇子どもの健全育成

子どもゆめ基金（二次募集）【支援元／独立行政法人 国立青少年教育振興機構】

- 対象事業／子どもの健全な育成を図ることを目的とした体験活動・読書活動、また、それらを支援する活動。
- 申込期間／2020年5月1日（金）～郵送6月16日（火）、電子申請6月30日（火） ●上限金額／以下のURLをご覧ください。
- 参考URL／<https://yumekikin.niye.go.jp/>

◇災害救援、人権の擁護・平和の推進、環境保全など

連合・愛のキャン「地域助成」【支援元／連合・愛のキャン】

- 対象事業／大規模災害などの救援・支援や人権救済活動、ハンディキャップを持つ人や生活困窮者の自立支援の活動等。
- 申込期限／2020年3月31日（火） ●上限金額／以下のURLをご覧ください。
- 参考URL／<https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa/2020/chiiki.html>

◇保健・医療・福祉、社会教育、学術・文化・芸術・スポーツ

助成金（福祉、医療、教育、芸術）【支援元／一般財団法人 日本メイスン財団】

- 対象事業／福祉、医療、教育、芸術など様々な分野で、社会的弱者及び障がい児（者）を対象としている活動（特に子どもを対象とする直接的支援プロジェクト）。
- 申込期間／随時 ●上限金額／財団が承認した額
- 参考URL／<http://www.masonicfoundation.or.jp/guidance.html>

◇学術・文化・芸術・スポーツ

2020年度青少年スポーツ振興に関する助成金（後期）【支援元／公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団】

- 対象事業／青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励し、または自ら行い、かつ3年以上継続している活動。
- 申込期限／2020年6月20日（土） ●上限金額／1件あたり100万円
- 参考URL／<http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html>

◇人権の擁護・平和の推進、環境保全、国際協力など

大竹財団助成金【支援元／一般財団法人 大竹財団】

- 助成対象／公益・社会問題の解決に取り組む事業を行い、日本国内に事務所又は連絡先を持つNPO、任意の市民団体、ボランティアグループ。
- 申込期間／通年 ●上限金額／1件あたり50万円
- 参考URL／<https://ohdake-foundation.org/index.php/grant.html>

◇災害復興、保健・医療・福祉

第32回地域福祉を支援する「わかば基金」災害復興支援部門【支援元／NHK厚生文化事業団】

- 助成対象／東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた災害の被災地域に活動拠点が、福祉活動を通して、その地域の復旧・復興をすすめているグループ。
- 申込期限／2020年3月31日（火）必着※郵送のみ受付 ●上限金額／1件あたり100万円
- 参考URL／<https://www.npwo.or.jp/info/16422>

ふくしま地域活動団体サポートセンター

運営委託：福島県企画調整部 文化スポーツ局 文化振興課
運営受託：認定特定非営利活動法人ふくしま NPO ネットワークセンター

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号 福島県自治会館7階
TEL.024-521-7333 FAX.024-523-2741
E-mail saposen@f-npo.jp URL <https://f-saposen.jp/>

- ◆県内の認証 NPO 法人団体 / 923 団体
- ◆認定 NPO 法人団体 / 19 団体 ◆特例認定 NPO 法人団体 / 1 団体 2020年1月末日時点

編集後記

当法人も20周年。これからの20年を考えていきます。【後藤】
春は始まりの季節ですね。何か新しいことしたいなあ。【野地】
新年度へ向けてしっかり準備を進めたい！【櫻井】
花見月、季節の変化を感じていきたいです。【青柳】
春生まれなので春は一番テンションが上がります！【穴戸】
昔は夏が好きでした。今は春が一番好きな季節です。【梅宮】
もうすぐ春！桜が待ち遠しい～でもアレルギーが…【石坂】